

# 中学公民プリント（過去問類似）

## 選挙と政党

名前

得点

/8

**問1** ある国政選挙において、選出される議員がともに1人の「選挙区A」と「選挙区B」があります。選挙区Aの有権者数は10万人、選挙区Bの有権者数は20万人である場合、一票の価値について述べた文として正しいものはどれですか。（2023年 沖縄公立入試 類似）

1. 選挙区Aの一票の価値は、選挙区Bに比べて2倍の重みを持つ。
2. 選挙区Bの一票の価値は、選挙区Aに比べて2倍の重みを持つ。
3. 有権者数が多いほど一票の価値は重くなるため、選挙区Bの方が価値が高い。
4. 選出される議員数が同じであれば、有権者数に関わらず一票の価値は等しい。

**問2** 日本の選挙制度において、比例代表制の仕組みを正しく説明しているものはどれですか。（2026年 三重公立入試 類似）

1. 有権者が政党名を記入して投票し、各政党の得票数に応じて議席を割り当てる制度。
2. 候補者の氏名を記入して投票し、得票数が最も多い候補者が当選する制度。
3. 全国を一つの選挙区とし、得票数の多い順に全ての候補者から当選者を決める制度。
4. 各都道府県の人口に関わらず、全ての地域に均等な数の議席を配分する制度。

**問3** 2014年の衆議院議員総選挙では、東京都第1区の有権者数が約49万人であったのに対し、宮城県第5区は約23万人となりました。このように、選挙区ごとの有権者数の違いにより、議員1人あたりが代表する人数に大きな開きが生じ、国民の一票が持つ価値に実質的な不平等が生まれる問題を何と呼びますか。（2018年 富山県公立入試 類似）

1. 一票の格差
2. 比例代表制
3. 死票の増加
4. 政党交付金

**問4** 1993年に自由民主党が衆議院議員総選挙で過半数を割り込み、長年続いてきた一党優位の政治体制が幕を閉じました。このとき、自由民主党に代わって複数の政党によって組織された政権の形態として、最も適切なものはどれですか。（2025年 京都公立入試 類似）

1. 連立政権
2. 単独政権
3. 挙国一致政権
4. 暫定政権

**問5** 日本の選挙制度において、日本国憲法第15条で「これを侵してはならない」と明記されている、誰がどの候補者や政党に投票したかを他人が知ることができないように、無記名で投票を行う原則を何といいますか。（2019年 島根公立入試 類似）

1. 秘密投票
2. 普通選挙
3. 平等選挙
4. 直接選挙

**問6** ある選挙区で、比例代表制による議席の配分を行います。定数が4名で、各政党の得票数が、政党A：18,000票、政党B：10,500票、政党C：9,600票であった場合、ドント式を用いて計算すると各政党への議席配分はどうなりますか。正しい組み合わせを選びなさい。（2016年 山口公立入試 類似）

1. 政党A：2議席、政党B：1議席、政党C：1議席
2. 政党A：1議席、政党B：1議席、政党C：2議席
3. 政党A：3議席、政党B：1議席、政党C：0議席
4. 政党A：2議席、政党B：2議席、政党C：0議席

**問7** 1972年にアメリカの施政権下にあった沖縄が日本に返還された際、日本の議会制度において行われた対応について述べた文として、最も適切なものを選びなさい。（2023年 大分県公立入試 類似）

1. 沖縄県の復帰に合わせ、国会における国民の代表を確保するために参議院議員などの議員定数が増員された。
2. 返還を機に、沖縄県にのみ適用される地方自治法上の特別な自治権が認められた。
3. 小笠原諸島の返還時と同様に、既存の都道府県の議員定数を削減して沖縄県に割り当てた。
4. 復帰後すぐに衆議院において、全国に先駆けて小選挙区比例代表並立制が導入された。

**問8** 議院内閣制をとる日本の政治において、国会で多数の議席を確保し、内閣を組織して政権を担当する政党を何と呼ぶか。（2021年 北海道公立入試 類似）

1. 与党
2. 野党
3. 連立政権
4. 圧力団体

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 1</b> 選挙区Aの一票の価値は、選挙区Bに比べて2倍の重みを持つ。	議員1人あたりの有権者数が少ないほど、一票が当選に及ぼす割合が高くなるため、その価値は「重い」と表現されます。このケースでは、選挙区Aは10万人に1人の代表、選挙区Bは20万人に1人の代表を選ぶことになるため、Aの一票はBの一票の2倍の価値（影響力）を持つこととなります。有権者が多いほど一票が薄まり、価値が軽くなる点に注意が必要です。
問2	<b>答え 1</b> 有権者が政党名を記入して投票し、各政党の得票数に応じて議席を割り当てる制度。	比例代表制は、個人ではなく政党を対象として投票を行うのが基本です。衆議院の比例代表選出議員選挙では政党名を書き、参議院では政党名または候補者名のいずれかを書いて投票します。集計された各政党の総得票数に基づき、「ドント式」などの計算方法を用いて各党の議席数が決まります。これに対し、個人の得票数で当選者を決めるのは、主に小選挙区制や選挙区制（中選挙区制）の特徴です。
問3	<b>答え 1</b> 一票の格差	有権者数が多い選挙区では、少ない選挙区に比べて一票が議席に結びつく影響力が小さくなります。この状態は、日本国憲法第14条が定める「法の下での平等」に反する可能性があるため、最高裁判所によって「違憲状態」との判断が下されることもあります。これを是正するために、選挙区の区割りを変更するなどの対策が取られています。
問4	<b>答え 1</b> 連立政権	1993年の選挙後、自民党以外の8つの政党や会派が協力して細川護熙内閣を組織しました。一つの政党が単独で政権を担当するのではなく、複数の政党が政策の合意に基づいて共同で政権を運営する仕組みを連立政権と呼びます。これにより、1955年から続いてきた自民党の一党優位体制（五十五年体制）が一時的に終了しました。
問5	<b>答え 1</b> 秘密投票	日本国憲法第15条には「すべて選挙における投票の秘密は、これを侵してはならない」と記されています。この原則により、有権者が自分の投票内容を他人に知られる心配をせずに、自らの意思で自由に投票できる権利が保障されています。
問6	<b>答え 1</b> 政党A：2議席、政党B：1議席、政党C：1議席	各政党の得票数を整数で割った値を比較します。まず1で割るとA=18,000、B=10,500、C=9,600となります。次に2で割るとA=9,000、B=5,250、C=4,800となります。これらの数値を大きい順に並べると、1番目が18,000（政党A）、2番目が10,500（政党B）、3番目が9,600（政党C）、4番目が9,000（政党A）となり、定数4までの議席は政党Aに2つ、政党Bに1つ、政党Cに1つ割り振られます。
問7	<b>答え 1</b> 沖縄県の復帰に合わせ、国会における国民の代表を確保するために参議院議員などの議員定数が増員された。	1972年の沖縄返還は、単なる領土の回復だけでなく、沖縄県民が日本の国政に参加する権利を保障する重要な節目となりました。そのため、当時の参議院議員選挙などの制度において、沖縄県の復帰分として議員定数を増やす調整が行われました。小笠原諸島の返還は1968年であり、沖縄返還とは時期が異なります。また、衆議院に小選挙区比例代表並立制が導入されたのは1994年の政治改革によるものであり、沖縄返還の時期とは重なりません。
問8	<b>答え 1</b> 与党	政権を担当し、政策の決定や実施を直接担う政党を指す。通常は国会で過半数の議席を持つ政党がこれにあたるが、単独で過半数に達しない場合に複数の政党が協力して政権を担う「連立政権」の形をとることもある。